

4 - 1 長野県王滝村の群発地震

Earthquake Swarm in Otaki Village, Nagano Prefecture

名古屋大学理学部 高山地震観測所

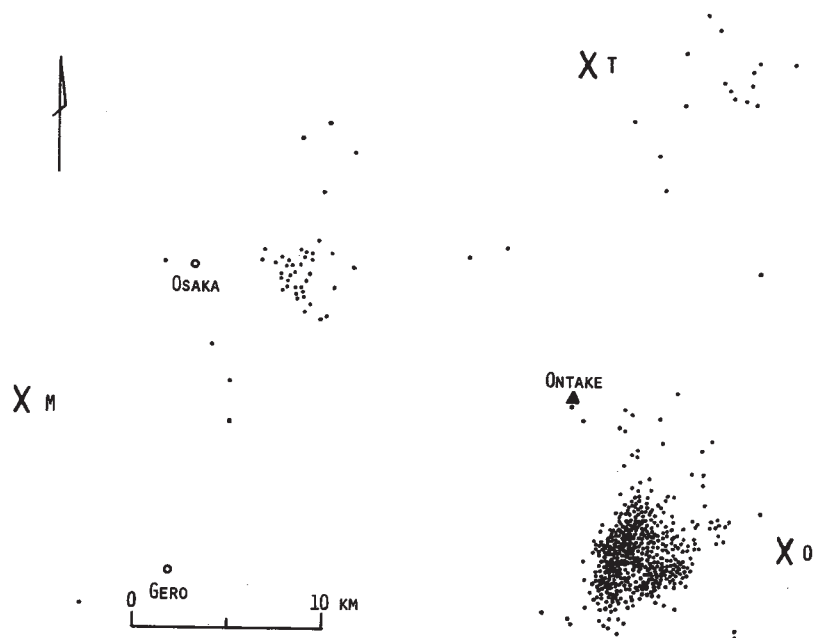
犬山地震観測所

Takayama Seismological Observatory and Inuyama Seismological Observatory,
Faculty of Science, Nagoya University.

1976年8月12日ころから長野・岐阜県境の御岳山麓で微小地震活動が活発化したので、8月18日王滝村牧尾ダム（第1図O点）に臨時観測点を設けた。第1図・第2図は同観測点及び高山観測所の衛星点M（馬瀬村）、T（高根村）のデータによって求めた8月18日から9月25日までの震央分布及びNW - SE断面における震源の鉛直分布である。

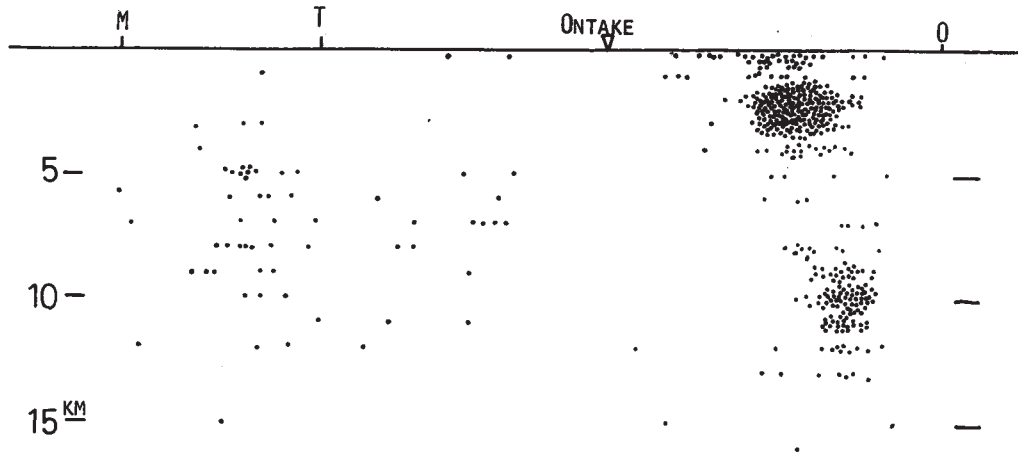
第3図はMにおける日別地震回数分布で、8月22日を最高にして、以後は次第に減少している。グラフ中の数字はP - F時間から推定したマグニチュードで、最大のものは9月21日のM4.3である。この地震の翌日、小坂町付近に最大M4.6の地震を含む活動があったが、その回数は点線で示されている。

この群発地震発生域は阿寺断層周辺の微小地震活動空白域の北側に当るが、以前から若干の微小地震が認められた地域であり、御岳あるいは阿寺断層とは直接の関係はないと思われる。



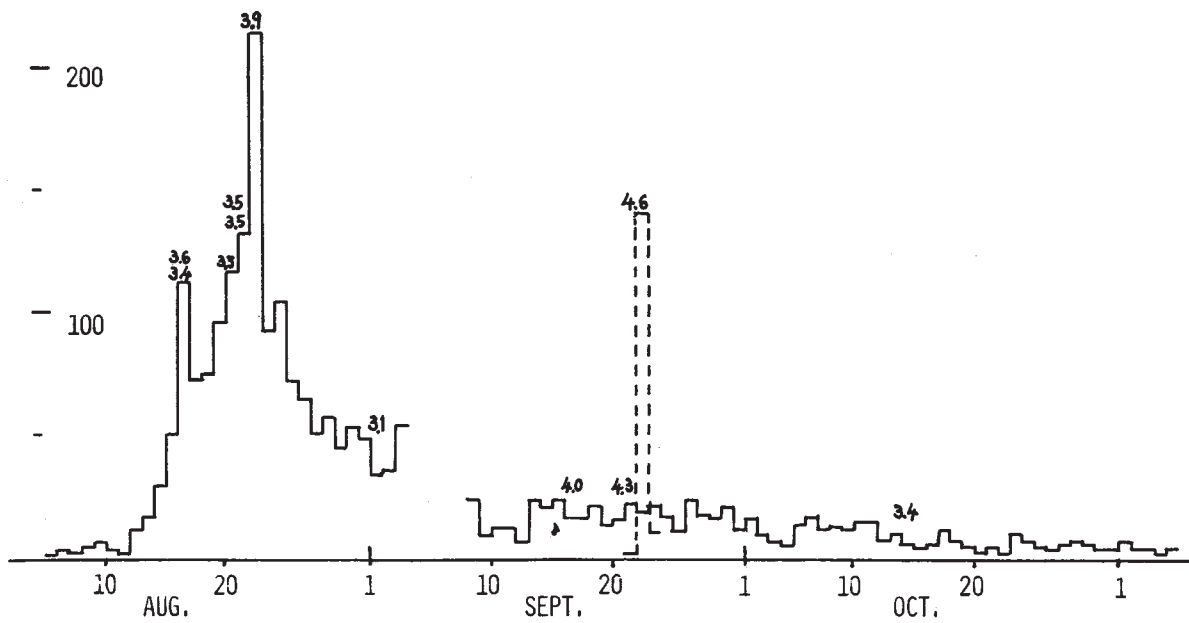
第1図 震央分布（1976年8月18日～9月25日）

Fig. 1 Distribution of epicenters (August 18 - September 25, 1976)



第2図 NW - SE 断面上の震源分布

Fig. 2 Distribution of hypocenters in the NW - SE section



第3図 馬瀬 (M) における日別地震記録回数

Fig. 3 Daily numbers of recorded earthquakes at Maze (M)